

# ■ 平成27年度地域防災関係団体の事業概要 ■

### 「地域防災」

(公財)日本消防協会

「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨を一般の国民の皆さんにご理 解頂き、幅広いご参加のもとに地域防災力の強化を進めることを願って、平成26年8月、日本消防 協会主催により、初めての国民的大会を開催しました。平成27年度もあらゆる機会にこのような国 民的運動の各地への発展を推進します。

この場合、地域にあって中核と法律にも示されている消防団が十分な活動をすることができます よう、団員の確保、装備や訓練の充実を進め、また各地の消防団の活動事例情報を提供します。さ らに、安心して活動しやすいよう団員の福祉等の向上にも努めます。

地域防災力の充実には、地域の総力結集が必要であり、将来の担い手育成も大事です。このこと を念頭に、全国大会の開催などで消防団員である女性の活動の一層の活発化を進めます。また、青 少年の消防活動についても、関係団体と協力して国内の全国交流大会を開催し、さらに、ポーラン ドで開催されるヨーロッパ各国代表参加の青少年オリンピックへの派遣などを実行します。また、 地域の皆さんの防災学習がよりやりやすくなるよう、必要な機材を積み込んだ車両を26年度に続き テスト的に交付します。

この「地域防災」を共通の広場として一層情報交流を進め、皆さんとともにさまざまな面から地 域防災力の充実に力を尽くします。

# 全国初の消防団・DMAT・DPAT 合同訓練に参加

消防団員等公務災害補償等共済基金

平成27年2月9日(月)、奈良県奈良市内で全 国初の消防団・DMAT・DPAT合同訓練が 開催されました。この訓練には、当基金のほ か、当基金の季刊紙『広報消防基金』において 連載中のダニエル・カール氏がゲスト参加し、 訓練終了後に、訓練の代表者の皆様に取材を行 いました。この取材内容については、『広報消 防基金 平成27年 4 月号』 (No.195) の連載記 事「ダニエル・カールの聞きたい!消防団」に 掲載されています。ぜひ御覧ください。



訓練参加中のダニエル氏と女性消防団員

#### (参考)

「DMAT」…「Disaster Medical Assistance Team」の略。専門的な訓練を受けた災害派遣医療チーム。

「DPAT」…「Disaster Psychiatric Assistance Team」の略。専門的な研修・訓練を受けた災害派遣精神医療チーム。

### 災害時の情報伝達の多重化・双方向化 (一財)消防科学総合センター

昨年は大きな災害が引き続き発生しました。2月の大雪による災害、8月の豪雨よる広島市の土 砂災害、また9月の御嶽山の噴火による災害は記憶に新しいところです。私ども消防科学総合セン ターでは、こうした災害の実態や今後の防災・減災への取組みについて調査研究をして参りまし

そこで痛感することは、地域防災力強化の必要性です。既に一昨年地域防災力の強化に関する法 律が制定され、各自治体では地域特性を生かした対策が進められています。そうした中で、災害発 生時の情報の収集・伝達に関しては、新しい情報通信技術への対応について自治体間でバラツキが 見られます。

当センターでは、災害時の情報の多重化・双方向化により、災害応急活動の高度化を図るため、 このたび㈱日立製作所と共同で「スマートフォンを活用した災害応急活動支援システム (多助(た すけ)) 」を開発しました。平成27年度からは、供用を開始するとともに、従来からある「消防防 災GIS」と組み合わせた「災害応急対応高度化研修」を全国市町村振興協会の助成事業として市 町村職員を対象に実施することとしております。

この研修は、市町村の災害対策本部や消防本部及び消防団等が連携して、災害時の情報を迅速か つ的確に把握し、適切に災害応急対策を講じることができるよう、実践的な訓練を行うものです。 より多くの方が参加いただきますことを願っています。

## 平成27年度事業計画

(一財)日本防火·危機管理促進協会

地域防災力の充実強化のため、住民向け及 び実務者向けに様々な事業を行っています。

( )内は26年度実施事業

### ①外出時携帯用小冊子

外出時に漕遇する災害など から身を守るための知識と 指針を提供します。



#### ②危機管理ハンドブック

土砂災害、風水害に備えて 住民がとるべき対策、注意 点などを提供します。



(身近な防災 ココが変わった!)

#### ③小学生向け DVD

防火・防災の知識と対策を 易しく教えます。

〈教師用指導書付〉



(マムシさんと学ぶ 住まいの防火塾)

### 4 住宅防火防災推進シンポジウム

全国3か所で開催します。 一部をテレビ番組として制 作・放映します。



### ⑤実務者向け調査研究及び研究会



